

聖光学院管弦楽団 第31回定期演奏会への御招待のお知らせ

師走の候、皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より、聖光学院管弦楽団「聖フィル」にご厚情を賜り、心より感謝申し上げます。
このたび、2025年3月16日（日）に第31回定期演奏会を開催できる運びとなりましたこと、
ひとえに皆様のおかげと存じます。

今回の演奏会では、前半にバッハ（ヴェーベルン編）の6声のリチェルカーレとメンデルスゾーンの交響曲第5番「宗教改革」、メインにベートーヴェンの交響曲第5番「運命」をお届けいたします。

バッハ（ヴェーベルン編）の6声のリチェルカーレは、過去最小の編成で演奏いたします。
これまでにない聖フィルの繊細かつ美しい音の響きを、皆様にお楽しみいただければ幸いです。

そして、メンデルスゾーンの交響曲第5番「宗教改革」では、珍しい古楽器「セルパン」が登場いたします。
この木製の金管楽器は、ルネサンス期から教会音楽や軍楽隊で用いられてきた歴史ある楽器です。その名のとおり「蛇 (serpent)」の形をしており、見た目も音色も一興かと思えます。どうぞご期待ください。

さらに、メインプログラムとして、誰もが一度は耳にしたことのあるベートーヴェンの交響曲第5番「運命」を演奏いたします。この名曲の壮大な響きを、皆様に分分にお届けするべく、日々練習に励んでおります。

春の訪れを感じるひとときを、音楽と共に過ごしていただければ幸いです。
皆様のご来場を心よりお待ちしております。

聖光学院管弦楽団

聖光学院管弦楽団 第31回定期演奏会

指揮： 田部井剛

【日時】 2025年3月16日（日）13:15開場 / 14:00開演

【会場】 聖光学院 ラムネホール

【曲目】 バッハ（ヴェーベルン編）《音楽のささげもの》BWV1079より 6声のリチェルカーレ
メンデルスゾーン 交響曲第5番二短調 Op.107「宗教改革」
ベートーヴェン 交響曲第5番八短調 Op.67「運命」

【お問合せ】 e-mail : info@seiko-phil.org

* 車いすでご来場の方はお手数をおかけしますが、ご一報下さい。

* 小さなお子さまをお連れのお客様は、チケットサイトの「未就学児をお連れのお客様専用席」
をご利用ください。

<p>【チケット申し込みサイト】</p> <p>1月13日(月)より先行申込開始。全席指定です。 必ず事前にお申込みの上ご来場ください。 右のQRコードを読み取るか、「https://teket.jp/5133/41645」にアクセスしてください。</p>	
<p>【クーポンコード】 町内会の皆様のクーポンコードです。クーポンコードの入力がないと無料になりませんので、必ずご入力ください。</p>	syoutai31th0316
<p>【チケット申し込み方法詳細】 聖フィルのホームページをご覧ください。 https://seiko-phil.org/</p>	

聖光学院管弦楽団

第31回定期演奏会



ベートーヴェン
交響曲第5番 小短調 Op.67 「運命」
メンデルスゾーン
交響曲第5番 二短調 Op.107 「宗教改革」
バッハ (ヴェーベルン編)
《音楽の捧げもの》 BWV 1079 より 6声のリチェルカーレ

2025.3.16 Sun.

聖光学院ラムネホール

13:15開場 / 14:00開演

指揮 田部井 剛

全席指定 (事前予約制)

一般 1,000円 / 学生 500円

チケット

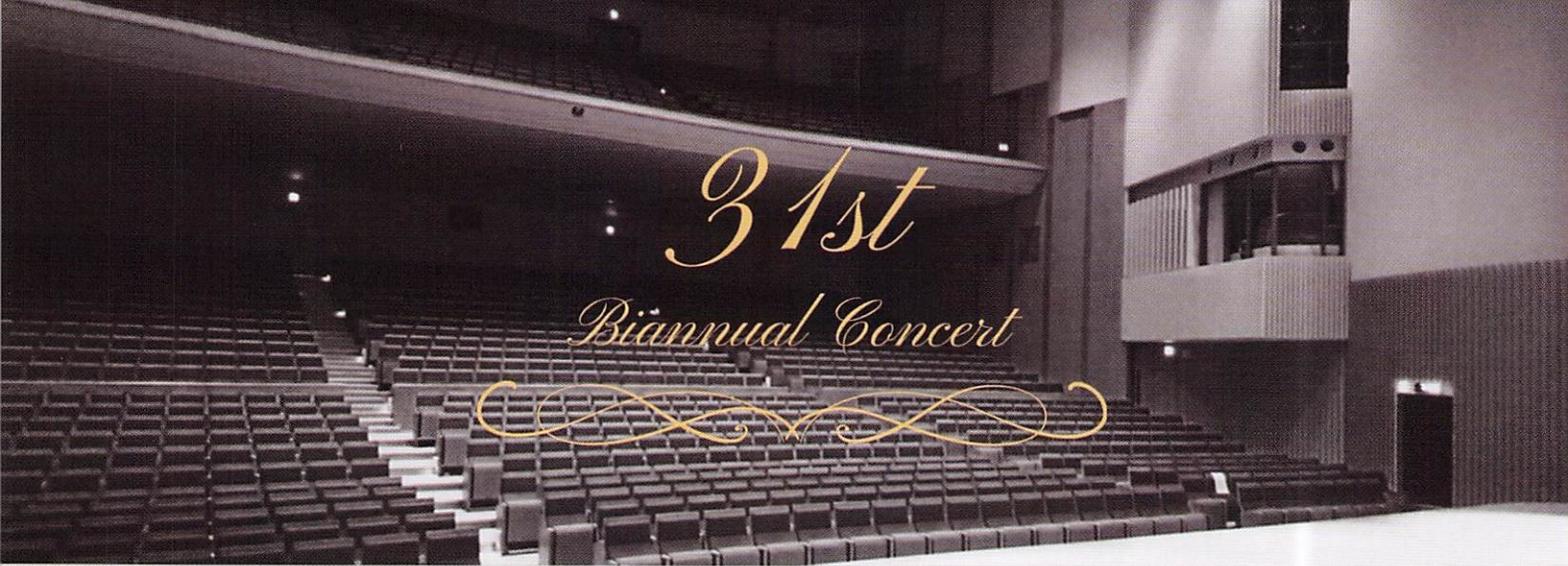
1/13(月)より一般販売いたします。
teketにて事前にご購入ください。
(当日券はございません。)
<https://teket.jp/g/rskbd50rvu>



お問い合わせ

メール：
info@seiko-phil.org
フォーム：
<https://seiko-phil.org/inquiry.php>





田部井 剛（常任指揮者）

早稲田大学商学部卒業。東京音楽大学指揮科研究生修了、東京芸術大学指揮科卒業。1999年、芸大在学中に日本フィルにて巨匠エリック・ハイドシェック氏とマルセル・デラノワ作曲「5月の協奏曲」を協演・指揮（日本初演）。ハイドシェック氏は、田部井の読譜能力の高さ、また叙情的でリズムに溢れた演奏に対し、「ヤング・トスカニーニ」と讃えた。2003年に室内合奏団「カメラータ・ジオン」を結成、2005年にはハイドシェック夫妻との国内ツアーを成功させ話題を呼んだ。2006年にはチェコの名門ターリヒ室内管を指揮しモーツァルトの交響曲をレコーディング、2013年には伝説のチェリストと謳われるクリスティーン・ワレフスカ女史とドボルジャークのチェロ協奏曲を共演、氏より「偉大な才能」と高く評価された。2018年にはハイドシェック来日50周年記念ツアーを指揮し絶賛される。また、ピアニストとしても非凡な能力を発揮し、ウィーンフィル首席チェロ奏者フリッツ・ドレシャル氏等と共演している。2020年にはカプレ編によるピアノ2台6手版ドビュッシーの「海」のCDをottava社よりリリース、レコード芸術誌特選盤となった。2009年、上毛芸術文化賞受賞。

聖光学院管弦楽団

聖光学院の保護者、教員、OBなどによって結成されたオーケストラで（現役生を含まない）、年二回の定期演奏会を開催、その他本校の音楽行事などにも参加。2009年9月、高橋隆元氏を指揮者に第1回定期演奏会を開催し、以後、ピアニストの有森直樹氏、ヴァイオリニストの川島成道氏、チェリストの藤森亮一氏、本校卒業生でピアニストの川口成彦氏と共演。2014年10月の第11回定期演奏会より田部井剛氏を指揮者に迎え、ヴァイオリニストの梅津美葉氏、漆原啓子氏、チェリストの森田啓佑氏、ピアニストの今川裕代氏、ホルニストの福川伸陽氏とも共演。2021年10月、川口成彦氏と再度の共演。その後も、チェリストの宮田大氏、ピアニストの福岡洗太朗氏、本校音楽科講師でオルガニストの野田優子氏と共演。

📍 アクセス

JR根岸線「山手駅」徒歩8分



⚠️ ご来場の方へ

- 当校の駐車場はご利用いただけません。公共交通機関でご来場いただきますようお願い申し上げます。
- 車いすでお越しのお客様は予めご連絡ください。（連絡先：info@seiko-phil.org）

公式SNSにて
情報発信中！



Instagram



X



Facebook